

開館25周年記念「人間表現を楽しむ25のとびら展」プレワークショップ

一人ひとりそれぞれの描き方で人間像をあらわしてみましょう。絵の上手さよりも、自分らしい表現をどこまで見つけていけるかを大切にしながら表現し、そして「人間」に向き合う、そんな時間を一緒に過ごしませんか。講師は美術家として、また絵本作家としても第一線で活躍されている中辻悦子さんです。当館の25周年記念展の「人間表現を楽しむ」というテーマにちなんで、プレ企画として開催します。またとないチャンスです。ふるってご参加ください。

人について考える



人のイメージ
中辻悦子『よるのようちえん』より

中辻悦子 ドロイング・ワークショップ

9月6日[日] 10時30分から15時30分 ※昼休憩をはさむ

参加無料

講師 中辻悦子 [美術家・絵本作家]

場所 近代美術館ギャラリー [1階]

定員 20名 [多数の場合抽選]

対象 一般 [小学生以上。3年生以下は保護者同伴]

申込方法 往復はがきに①催し名②氏名・ふりがな③年齢
[小・中学生は学年]④連絡先電話番号をご記入の
上、〒770-8070 徳島市八万町向寺山 徳島県
立近代美術館「中辻悦子ワークショップ」係まで
8月24日[月]必着

講師略歴

1937年大阪府生まれ。グラフィックデザイナーを経て、1962年から本格的に創作をはじめ。1966-67年ニューヨークに滞在。1978-86年エリック・サティ人形のためのミニオペラ「ジュヌヴィエーヴ・ドゥ・ブラバン伯爵夫人」の人形制作・舞台美術を担当する「秋山邦晴企画-サティ連続演奏会」(渋谷ジャン・ジャン/渋谷パルコパート2)。シンプルな人のかたち、色のかたちによる平面作品や、ユーモラスな人形の造形「ポコピン」で人気を博す。夫の元永定正氏とともに現代美術の第一線で活躍。個展、グループ展多数。1998年第12回現代版画コンクール展大賞受賞(大阪府立現代美術センター)。1999年第17回プラティスラヴァ世界絵本原画展グランプリ受賞(スロヴァキア)。2001年「平成12年度赤艸社(せきそうしゃ)賞」受賞。現在、宝塚市在住。